

尾鷲地区林業家見学ツアー報告

作成：瀧口久野 2012 年 9 月 8・9 日(土・日)

1. 開催場所 : 速水林業、尾中林業、吉田本家
2. 開催日 : 2012 年 9 月 8 日(土) 9 日(日) 天候 : 曇り晴・一時雨
3. 参加者 : 蒲田、清水、松永、岡島、大石、小坂、瀧口、瀧口朱、上林(一般参加)
5. 内容

今月の見学勉強会は、三重県では 100 年以上の歴史ある林業家を訪ねて新しい知識習得と現状の疑問点などを再度考える機会として設定した。速水享氏は、全国的な活動の中で丸 1 日お付き合いいただいた。三重県尾鷲庁舎の山吉さんには尾中林業見学の手配と案内をしていただき感謝します。



←速水氏

尾中氏⇒

今回は、吉田本家の伊藤氏、速水林業・諸戸林友会(トヨタの森担当)の川端氏の話も聞き収穫が多すぎたと言える。内容は、

- ① 100 年先、200 年先の森林
- ② 速水林業・林業塾
- ③ 「なすび切り」と三段複層林
- ④ 網の目の作業道
- ⑤ 見学用のチップロード





森林土壌を大切に
した森づくりと直根
を生かす苗木作りには
特に興味を引いた
ようだ。

左上・苗木の説明

右上・苗木作りで竹ポ
ットの理論と同じだ
が、散水用パイプを利用
している。

左中・吉田本家の森を

歩く、右から2人目が伊藤氏

右中・速水氏から土壌の説明
を受ける。

左下・鹿害林の間伐と枝打ち

右下・速水流の苗木（ポット
から出して測定）枝部 50 cm、根
部 18 cmだが根の量が非常に多い。



苗木から考える林業が今後の
日本の森林を支えるのではない
か？と感じた。指導に当たっ
てくださった4人の方からは、①
目標を大きく持った活動。森林
体験活動は、世界水準の方法。



施業はF S Cの認証取得を目指して。 ②100年、200年先まで続く林業を
守りたい。③安全第一で、対策を考えて作業を！④直根の苗木は、成長が早くすぐれている。是非
挑戦を！ など期待と込めたエールが多かった。

大台町のトヨタの森見学や里山施業の講師の紹介も受けました。「陽だまりの森」の施業準備お願
いしたいと思います。書くことが多すぎて報告は簡単にしますが、参加できなかった方は残念と
しか言えません。今後の活動に生かしたいと考えます。

来年の速水林業塾に、「森林の風」からも宜しくとの事でした。（今年の参加者に三重銀行から1
名）